



法律相談

3つの国家資格者が、 みなさんの暮らしのお悩みを解決！

大須賀法務合同事務所

所在地／豊橋市前田町13番地26 TEL.0532-53-0520 <https://www.osukagodo.com>
創業／1910(明治43)年 従業員数／23名(2026年2月現在)



もっと、くわしく
みてみよう！

私たちの仕事

法律にしたがって手続きする「司法書士」、土地や建物を調べる「土地家屋調査士」、役所への申請を進める「行政書士」が、一つのチームとなって働いています。みんなで協力することで、一人では難しい問題もスムーズに解決できます。それぞれの得意分野を生かし、みなさんの暮らしや仕事を幅広く支えます。



それぞれの役割についてくわしく知りたいな！

試験に合格して国家資格を取得した「法律の専門家」が、みなさんをサポートします。



やること



資格取得の難易度



司法書士

家や土地が「誰のものか」「どんな決まりになっているか」を記録するための手続きをします。問題を解決するための書類も作ります。

★★★★☆ (合格者／100人のうち4・5人)
「テストで1位をとる子が努力しても、合格できないこともある」レベル！

土地家屋調査士

自分の土地がどこからどこまでなのかを示す線＝「境界」をはっきりさせ、土地の広さや形を正しく測量・記録します。

★★★★☆ (合格者／100人のうち8・9人)
「成績上位の子が、しっかり準備してやっと合格できる」レベル。

行政書士

市役所などに出す書類作りを手伝います。お店を始める時の手続きや、生活に必要な許可の申請などをします。

★★★★☆ (合格者／100人のうち12・13人)
「勉強が得意な子なら、頑張れば合格できる」レベル。

よくある仕事の一例を紹介します！



相談内容 「亡くなったおじいちゃんの農地に、家を建てたい」という場合。

1 相続の手続きをする

おじいちゃんなどが亡くなった後、土地などの「のこされた財産」を家族で分けることを「相続」といいます。司法書士は、家族に代わって手続きのための書類を作ったり、法務局で持ち主の名前を変更したりします。



2 農地に家を建てられるようにする

農地は、野菜や果物を育てるための土地です。そのため、このままでは家を建てることはできません。行政書士が、家を建てることを認めもらうための書類を作り、役所に提出する必要があります。



3 土地を調査する

農地だと、家を建てるには広すぎる場合も。そこで土地家屋調査士が、農地と家を建てる予定の土地を整理して、それぞれの大きさや形を正確に測量します。家が建った後、法務局に報告もします。



4 所有者の権利書を作る

家が完成したら、司法書士が持ち主の名前、住所などを記した権利書を作ります。こうすることで、安心して新しい家に住むことができます。権利書は、また家や土地を相続したり、売ったりする時に必要です。



働く人の声



司法書士部門
蔵地 郁也さん



土地家屋調査士部門
榊原 麻由さん

お家や土地の名義が変わる時や、会社をつくるときのお手伝いをする仕事です。お客さまと打ち合わせをして、必要な書類を作成します。難しい手続きを正しく進められるよう、一つひとつ丁寧に調べ、間違いがないようにします。

新築したお客さまのお家を登記(情報登録)する仕事をしています。お家を建てることは、人生に一度あるかないかの一大イベントです。手続き面で、少しでも不安を取り除けるよう分かりやすく説明し、お力になれるよう心がけています。